ふそう スーパーグレート、エアロエース、エアロクィーンの
原動機（オイルミストセパレータ、オイルポンプ）のリコールについて

ふそう スーパーグレート、エアロエース、エアロクィーンの原動機（オイルミストセパレータ、オイルポンプ）について、平成 27 年 12 月 10 日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	3665	リコール開始日	平成 27 年 12 月 11 日
不具合の部位(部品名)	原動機（オイルミストセパレータ、オイルポンプ）		
基準不適合状態にあると認める構造､装置又は性能の状況及びその原因	大型トラック及びバスのエンジンにおいて、 ① エンジンオイルの交換時期の設定が不適切なため、使用条件が厳しい場合、設定期間より早くエンジンオイルが劣化することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、オイルミストセパレータにスラッジ（燃焼で発生する煤やオイル中の劣化物）が堆積して、目詰まりを起こし、クランクケースの内圧が上昇、エンジンオイルが吸気系に流入して、最悪の場合、意図せずエンジン回転が上昇し、エンジンが破損するおそれがある。 ② オイルポンプの製造のばらつきにより､ポンプのギヤシャフトが傾くことがある。そのため、ギヤの歯面が摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、ギヤが破損してエンジンへの供給油圧が低下し、最悪の場合、エンジンが焼き付き路上故障や火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、クランクケースの内圧を測定し、オイルミストセパレータに目詰まりが生じていると判断されるものは、新品のオイルミストセパレータに交換するとともに、エンジンオイルとオイルフィルターを交換する。また、使用条件が厳しい(シビアコンディション)と判断された場合についてもエンジンオイルとオイルフィルターを交換する。さらに、エンジン制御プログラムにエンジン過回転防止機能が入れられていない車両には、エンジン過回転防止プログラムを追加する。 また、メンテナンスノートに使用条件が厳しい場合のエンジンオイルの交換時期を追記するとともに、使用者にエンジンオイルメンテナンスの重要性について注意喚起を行う。 ② 全車両、暫定措置として、オイルポンプ近傍の騒音値を計測し、ポンプの歯面が摩耗していると判断されたものは、対策品に交換する。 なお、ギヤシャフト芯ずれ（シャフト傾き）品の検出基準については、市場措置での確実な改善を期すため、暫定措置として措置を開始し、その信頼性を改めて確認したうえで恒久措置に切り換える。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	LDG-FU50VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FU50VY-500057～FU50VY-500164 平成 22 年 12 月 2 日～平成 23 年 12 月 23 日	8	① 8 ② 8
	LDG-FV50VJR		FV50VJ-500001～FV50VJ-505341 平成 22 年 7 月 12 日～平成 24 年 3 月 20 日	282	① 282 ② 282
	LDG-FV50VX		FV50VX-500001～FV50VX-505469 平成 22 年 5 月 12 日～平成 24 年 2 月 22 日	600	① 600 ② 600
	LDG-FV50VY		FV50VY-500001～FV50VY-505132 平成 22 年 5 月 28 日～平成 24 年 2 月 8 日	202	① 202 ② 202
	LDG-FV50VZ		FV50VZ-500022～FV50VZ-500437 平成 22 年 7 月 17 日～平成 24 年 5 月 7 日	45	① 45 ② 45
	LKG-FP54VDR		FP54VD-500002～FP54VD-505953 平成 22 年 6 月 17 日～平成 24 年 9 月 24 日	1,116	① 1,116 ② 1,116
	LKG-FP54VER		FP54VE-500001～FP54VE-505140 平成 22 年 6 月 30 日～平成 24 年 3 月 9 日	186	① 186 ② 186
	LKG-FP54VGR		FP54VG-500001～FP54VG-505053 平成 22 年 7 月 7 日～平成 24 年 3 月 8 日	61	① 61 ② 61

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	LKG-FS50VZ	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FS50VZ-500002～FS50VZ-500147 平成22年7月12日～平成24年2月14日	133	① 133 ② 133
	LKG-FS54VY		FS54VY-500001～FS54VY-500104 平成22年6月21日～平成24年2月21日	100	① 100 ② 100
	LKG-FS54VZ		FS54VZ-500001～FS54VZ-502488 平成22年5月31日～平成24年3月15日	2,284	① 2,284 ② 2,284
	LKG-FS55VY		FS55VY-500001～FS55VY-500218 平成22年6月28日～平成23年12月27日	218	① 218 ② 218
	LKG-FS55VZ		FS55VZ-500001～FS55VZ-500581 平成22年6月4日～平成24年3月6日	554	① 554 ② 554
	LKG-FU50VY		FU50VY-500002～FU50VY-500179 平成22年5月28日～平成24年2月16日	163	① 163 ② 163
	LKG-FU54VY		FU54VY-500001～FU54VY-500106 平成22年5月21日～平成24年2月3日	105	① 105 ② 105
	LKG-FU54VZ		FU54VZ-500001～FU54VZ-502345 平成22年3月30日～平成24年3月20日	2,173	① 2,173 ② 2,173
	LKG-FU55VZ		FU55VZ-500001～FU55VZ-500236 平成22年4月28日～平成24年2月17日	230	① 230 ② 230
	LKG-FV50VX		FV50VX-500164～FV50VX-500351 平成23年10月8日～平成24年2月21日	140	① 140 ② 140
	LKG-FV50VY		FV50VY-500002～FV50VY-500228 平成22年6月11日～平成24年2月15日	107	① 107 ② 107
	LKG-FV50VZ		FV50VZ-500002～FV50VZ-500379 平成22年5月21日～平成24年3月6日	329	① 329 ② 329
	LKG-FV54VZ		FV54VZ-500001～FV54VZ-500176 平成22年5月11日～平成24年2月28日	170	① 170 ② 170
	LKG-FY50VY		FY50VY-500001～FY50VY-500086 平成22年7月7日～平成24年3月14日	75	① 75 ② 75
	LKG-FY54VY		FY54VY-500001～FY54VY-500167 平成22年6月22日～平成24年3月1日	162	① 162 ② 162
	QDG-FU50VY		FU50VY-500183～FU50VY-570001 平成24年3月14日～平成24年8月28日	8	① 8 ② 8
	QDG-FV50VJR		FV50VJ-500011～FV50VJ-570003 平成23年4月19日～平成27年1月7日	1,303	① 1,303 ② 359
	QDG-FV50VX		FV50VX-500129～FV50VX-570002 平成22年9月27日～平成24年10月18日	141	①141 ②141
	QDG-FV50VY		FV50VY-500035～FV50VY-570003 平成22年9月8日～平成24年10月24日	159	①159 ② 159
	QDG-FV50VZ		FV50VZ-500302～FV50VZ-570001 平成23年11月28日～平成24年9月12日	10	① 10 ② 10
	QDG-FV54VJR		FV54VJ-530002～FV54VJ-530060 平成25年12月17日～平成26年12月16日	32	① 32
	QKG-FP54VDR		FP54VD-500129～FP54VD-570006 平成22年9月8日～平成26年12月26日	1,945	① 1,945 ② 629
	QKG-FP54VER		FP54VE-505111～FP54VE-530353 平成23年12月23日～平成26年12月8日	436	① 436 ② 97
	QKG-FP54VGR		FP54VG-500010～FP54VG-570002 平成22年10月4日～平成26年12月19日	203	① 203 ② 52
	QKG-FS50VZ		FS50VZ-500001～FS50VZ-500472 平成23年9月5日～平成26年12月18日	590	① 590 ② 130
	QKG-FS54VY		FS54VY-500063～FS54VY-530110 平成23年7月6日～平成26年12月18日	141	① 141 ② 38
	QKG-FS54VZ		FS54VZ-500955～FS54VZ-570009 平成23年6月23日～平成26年12月23日	4,498	① 4,498 ② 1,408
	QKG-FS55VY		FS55VY-500219～FS55VY-530078 平成24年3月22日～平成26年6月30日	122	① 122 ② 50
	QKG-FS55VZ		FS55VZ-500002～FS55VZ-570004 平成23年9月29日～平成26年12月19日	878	①878 ② 292

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QKG-FU50VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FU50VY-500001～FU50VY-530213 平成22年9月22日～平成26年12月12日	283	① 283 ② 81
	QKG-FU54VY		FU54VY-500074～FU54VY-530139 平成23年7月18日～平成26年12月15日	188	① 188 ② 56
	QKG-FU54VZ		FU54VZ-501049～FU54VZ-570009 平成23年6月29日～平成26年12月25日	3,727	① 3,727 ② 1,220
	QKG-FU55VZ		FU55VZ-500130～FU55VZ-570001 平成23年8月1日～平成26年12月12日	401	① 401 ② 117
	QKG-FV50VX		FV50VX-500227～FV50VX-534932 平成23年12月13日～平成26年12月26日	5,582	① 5,582 ② 850
	QKG-FV50VY		FV50VY-500123～FV50VY-530826 平成23年7月12日～平成26年12月23日	907	① 907 ② 131
	QKG-FV50VZ		FV50VZ-500210～FV50VZ-530605 平成23年8月9日～平成26年12月19日	782	① 782 ② 213
	QKG-FV54VJR		FV54VJ-530004～FV54VJ-530055 平成26年1月14日～平成26年10月9日	27	① 27
	QKG-FV54VZ		FV54VZ-500101～FV54VZ-570001 平成23年9月12日～平成26年11月28日	327	① 327 ② 93
	QKG-FV60VJR		FV60VJ-510001～FV60VJ-510187 平成26年11月28日～平成27年6月9日	187	① 187
	QKG-FV60VX		FV60VX-510001～FV60VX-511398 平成26年11月21日～平成27年6月9日	1,398	① 1,398
	QKG-FV60VY		FV60VY-510001～FV60VY-510226 平成26年11月21日～平成27年6月8日	158	① 158
	QKG-FV64VJR		FV64VJ-500001～FV64VJ-510024 平成26年10月30日～平成27年6月8日	11	① 11
	QKG-FY50VY		FY50VY-500069～FY50VY-530121 平成23年12月16日～平成26年11月17日	161	① 161 ② 45
	QKG-FY54VY		FY54VY-500158～FY54VY-570003 平成24年2月2日～平成26年12月26日	279	① 279 ② 81
	QKG-FV60VZ		FV60VZ-500003～FV60VZ-510124 平成26年12月26日～平成27年5月25日	9	① 9
	QPG-FP64VDR		FP64VD-500001～FP64VD-510274 平成26年8月19日～平成27年6月9日	314	① 314
	QPG-FP64VER		FP64VE-500001～FP64VE-510100 平成26年11月13日～平成27年6月9日	105	① 105
	QPG-FP64VGR		FP64VG-500001～FP64VG-510022 平成26年11月11日～平成27年6月4日	24	① 24
	QPG-FS60VZ		FS60VZ-510001～FS60VZ-510116 平成26年11月26日～平成27年6月8日	116	① 116
	QPG-FS64VY		FS64VY-510001～FS64VY-510027 平成26年12月10日～平成27年6月9日	27	① 27
	QPG-FS64VZ		FS64VZ-500001～FS64VZ-511095 平成26年8月18日～平成27年6月11日	1,148	① 1,148
	QPG-FS65VY		FS65VY-510001～FS65VY-510034 平成26年12月18日～平成27年5月12日	34	① 34
	QPG-FS65VZ		FS65VZ-500001～FS65VZ-510161 平成26年9月25日～平成27年6月9日	171	① 171
	QPG-FU60VY		FU60VY-510001～FU60VY-510047 平成26年12月19日～平成27年6月8日	47	① 47
	QPG-FU60VZ		FU60VZ-510001～FU60VZ-510023 平成27年2月6日～平成27年6月3日	23	① 23
	QPG-FU64VY		FU64VY-500001～FU64VY-510034 平成26年10月8日～平成27年6月8日	37	① 37
	QPG-FU64VZ		FU64VZ-500001～FU64VZ-510682 平成26年8月18日～平成27年6月9日	732	① 732
	QPG-FU65VZ		FU65VZ-500001～FU65VZ-510057 平成26年9月12日～平成27年6月8日	70	① 70

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QPG-FV60VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FV60VY-510007～FV60VY-510227 平成 26 年 12 月 18 日～平成 27 年 6 月 8 日	69	①69
	QPG-FV60VZ		FV60VZ-500001～FV60VZ-510132 平成 26 年 11 月 20 日～平成 27 年 6 月 6 日	124	①124
	QPG-FV64VJR		FV64VJ-500002～FV64VJ-510022 平成 26 年 11 月 14 日～平成 27 年 5 月 14 日	15	①15
	QPG-FV64VZ		FV64VZ-500001～FV64VZ-510059 平成 26 年 9 月 12 日～平成 27 年 6 月 8 日	65	①65
	QPG-FY60VY		FY60VY-510001～FY60VY-510027 平成 26 年 12 月 1 日～平成 27 年 5 月 27 日	27	①27
	QPG-FY64VY		FY64VY-500001～FY64VY-510053 平成 26 年 10 月 15 日～平成 27 年 6 月 8 日	54	①54
	LKG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-20012～MS96VP-20571 平成 22 年 9 月 1 日～平成 24 年 3 月 30 日	484	①484 ②484
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-20001～MS96VP-20556 平成 22 年 8 月 30 日～平成 24 年 3 月 21 日	78	①78 ②78
	QRG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-20002～MS96VP-70636 平成 24 年 2 月 20 日～平成 27 年 7 月 22 日	1,886	①1,886 ②416
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-20586～MS96VP-70621 平成 24 年 4 月 3 日～平成 27 年 7 月 21 日	227	①227 ②34
	QTG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-70011～MS96VP-70633 平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 7 月 21 日	50	①50
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-70334～MS96VP-70630 平成 27 年 3 月 24 日～平成 27 年 7 月 17 日	51	①51
	(計 75 型式)	(3 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 22 年 3 月 30 日～平成 27 年 7 月 22 日	(計 40,314 台)	① 40,314 ② 16,715

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

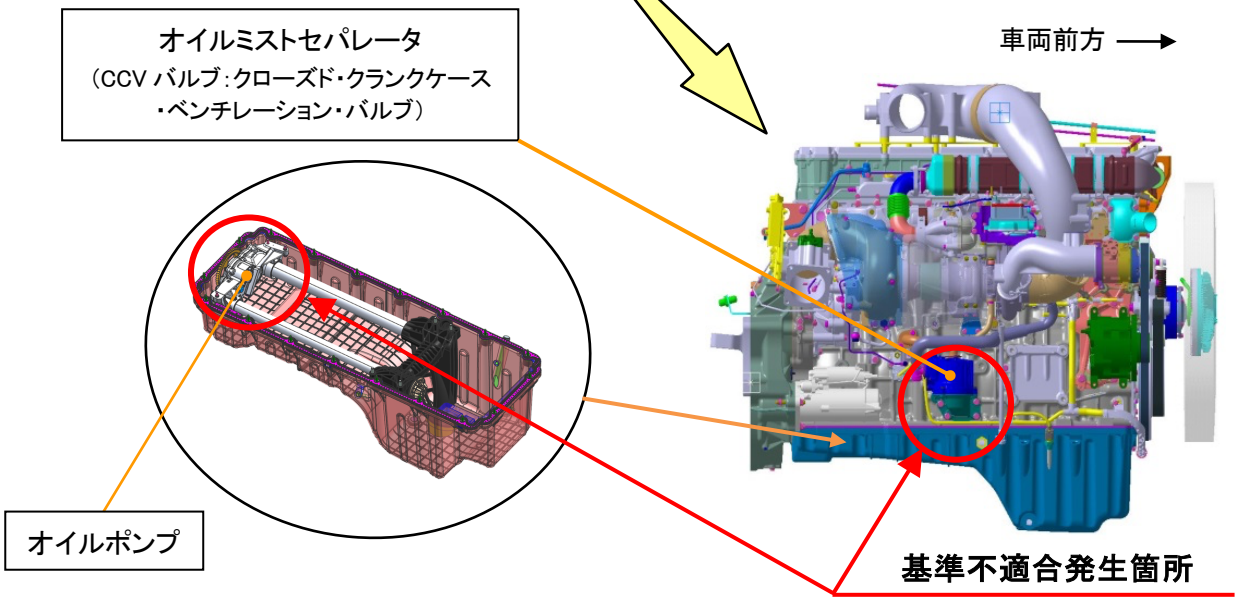
リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))	備考
三菱	LDG-FU50VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	普通・貨物	キャブオーバ	6R10 (12,808cc)	
	LDG-FV50VJR			トラクタ		
	LDG-FV50VX			キャブオーバ		
	LDG-FV50VY					
	LDG-FV50VZ					
	LKG-FP54VDR			トラクタ		
	LKG-FP54VER					
	LKG-FP54VGR					
	LKG-FS50VZ			キャブオーバ		
	LKG-FS54VY					
	LKG-FS54VZ					
	LKG-FS55VY					
	LKG-FS55VZ					
	LKG-FU50VY					
	LKG-FU54VY					
	LKG-FU54VZ					
	LKG-FU55VZ					
	LKG-FV50VX					
	LKG-FV50VY					
	LKG-FV50VZ					
	LKG-FV54VZ					
	LKG-FY50VY					
	LKG-FY54VY					
	QDG-FU50VY					
	QDG-FV50VJR			トラクタ		
	QDG-FV50VX			キャブオーバ		
	QDG-FV50VY					
	QDG-FV50VZ					
	QDG-FV54VJR			トラクタ		
	QKG-FP54VDR					
	QKG-FP54VER					
	QKG-FP54VGR					
	QKG-FS50VZ			キャブオーバ		
	QKG-FS54VY					
	QKG-FS54VZ					
	QKG-FS55VY					
	QKG-FS55VZ					
	QKG-FU50VY					
	QKG-FU54VY					
	QKG-FU54VZ					
	QKG-FU55VZ					
	QKG-FV50VX					
	QKG-FV50VY					
	QKG-FV50VZ					
	QKG-FV54VJR			トラクタ		
	QKG-FV54VZ			キャブオーバ		
	QKG-FV60VJR			トラクタ		
	QKG-FV60VX			キャブオーバ		
	QKG-FV60VY					
	QKG-FV64VJR			トラクタ		
	QKG-FY50VY			キャブオーバ		
	QKG-FY54VY					
	QKG-FV60VZ					
	QPG-FP64VDR			トラクタ		
	QPG-FP64VER					

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))	備考
三菱	QPG-FP64VGR	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	普通・貨物	トラクタ	6R10 (12,808cc)	
	QPG-FS60VZ			キャブオーバ		
	QPG-FS64VY					
	QPG-FS64VZ					
	QPG-FS65VY					
	QPG-FS65VZ					
	QPG-FU60VY					
	QPG-FU60VZ					
	QPG-FU64VY					
	QPG-FU64VZ					
	QPG-FU65VZ					
	QPG-FV60VY					
	QPG-FV60VZ					
	QPG-FV64VJR			トラクタ		
	QPG-FV64VZ			キャブオーバ		
	QPG-FY60VY					
	QPG-FY64VY					
	LKG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」	普通・乗合	リヤーエンジン		
		「ふそうｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	QRG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」				
		「ふそうｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	QTG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」				
		「ふそうｴｱﾛｸｨｰﾝ」				

改 善 箇 所 説 明 図





大型トラック及びバスのエンジンにおいて、

① エンジンオイルの交換時期の設定が不適切なため、使用条件が厳しい場合、設定期間より早くエンジンオイルが劣化することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、オイルミストセパレータにスラッジ（燃焼で発生する煤やオイル中の劣化物）が堆積して、目詰まりを起こし、クランクケースの内圧が上昇、エンジンオイルが吸気系に流入して、最悪の場合、意図せずエンジン回転が上昇し、エンジンが破損するおそれがある。

② オイルポンプの製造のばらつきにより、ポンプのギヤシャフトが傾くことがある。そのため、ギヤの歯面が摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、ギヤが破損してエンジンへの供給油圧が低下し、最悪の場合、エンジンが焼き付き路上故障や火災に至るおそれがある。

<u>改善措置の内容</u>

① 全車両、クランクケースの内圧を測定し、オイルミストセパレータに目詰まりが生じていると判断されるものは、新品のオイルミストセパレータに交換するとともに、エンジンオイルとオイルフィルターを交換する。また、使用条件が厳しい(シビアコンディション)と判断された場合についてもエンジンオイルとオイルフィルターを交換する。さらに、エンジン制御プログラムにエンジン過回転防止機能が入れられていない車両には、エンジン過回転防止プログラムを追加する。

また、メンテナンスノートに使用条件が厳しい場合のエンジンオイルの交換時期を追記するとともに、使用者にエンジンオイルメンテナンスの重要性について注意喚起を行う。

② 全車両、暫定措置として、オイルポンプ近傍の騒音値を計測し、ポンプの歯面が摩耗していると判断されたものは、対策品に交換する。

なお、ギヤシャフト芯ずれ（シャフト傾き）品の検出基準については、市場措置での確実な改善を期すため、暫定措置として措置を開始し、その信頼性を改めて確認したうえで恒久措置に切り換える。

注　：□は、計測結果により交換する部品を示す。

識別　：作業完了車には、所定の位置に「HD189」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック：助手席リヤドアピラーストライカー付近

バス　　：車両左後方点検リッド裏